

エイズ対策研修

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 国及び地方自治体レベルのHIV/エイズ対策の基本的考え方（エイズ予防指針）を理解し、地域の実情に即した事業計画を立案することができる。	1 1) 国/地方自治体の基本的な考え方 2) HIV/エイズ動向データを読み解く 3) 保健所におけるエイズ対策の現状	厚生労働省 外部講師 院内講師		A 1.5 A 1.5 A 1.5	
2. HIV/エイズ対策において、様々なアプローチの手法を用いた効果的な事業展開の方法を説明することができる。	2 1) 当事者（HIV陽性者）による啓発の実際と課題 2) MSMに対するポピュレーションアプローチ 3) 若年者への性感染症を含めた予防啓発活動 4) 在日外国人のHIV対策 5) 地方自治体の取り組みに学ぶ（歯科医療）	外部講師 外部講師 外部講師 外部講師 外部講師		A 1 A 1 A 1.5 A 1.5	
3. HIV/エイズ対策の事業展開に向けて、特に重要とされる保健医療福祉関係機関、民間団体等との協働の具体的な方法を説明することができる。	3 1) HIV/エイズ患者の療養支援・在宅ケア 2) 保健医療関係機関、民間団体との協働(1) 3) 保健医療関係機関、民間団体との協働(2)	外部講師 外部講師 外部講師		A 1.5 A 1.5 A 1	
4. HIV/エイズ対策において地域の実情に即した、改善策を提案することができる。	4 1) エイズ対策の現状評価と課題抽出 2) 地域の実情に即したエイズ対策の改善策の提案 3) グループワーク発表	主任・副主任 主任・副主任 主任・副主任		B 2 B 3 B 2	
		小計		20.5	
時間数	集合	A B C D E			
	オンライン	A 13.5 B 7.0 C D E		合計	20.5
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）